

従業員
として
働きたい

酪農ヘルパー
として
働きたい

自分の牧場を
持ちたい

ぐんまには、やる気のある優れた人材を求めている大規模な酪農家が多数あります。生き物を育てる仕事・・・それは自分を育てる仕事なのかもしれません。就職のチャンスはあなた次第です。

ぐんまには、11の酪農ヘルパー利用組合があり、約50人の酪農ヘルパーが酪農家の営農を支える酪農ヘルパー事業の体制が整っています。長く働ける環境も魅力です。

ぐんまには、技術習得から第三者継承、その後の営農に至るまでを地元JAや関係機関がバックアップする「経営継承支援システム」があります。人のつながりを大切にしています。

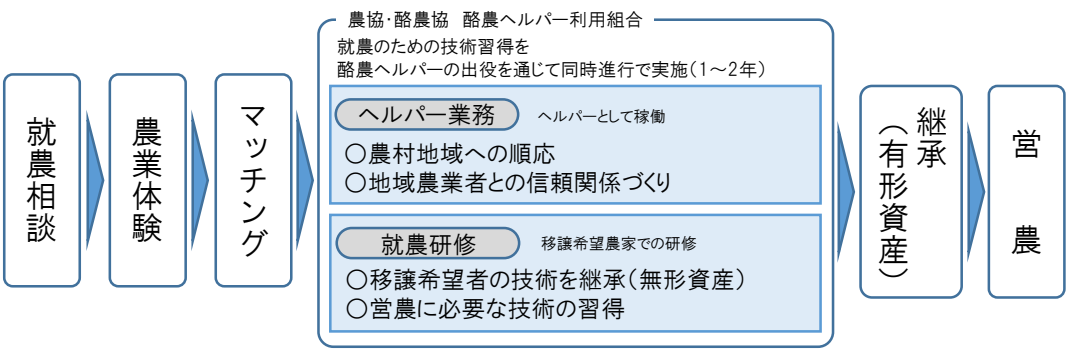
「ぐんままで酪農をするという選択」

ぐんまでは酪農での新規参入者を希望する方を積極的に応援しています。

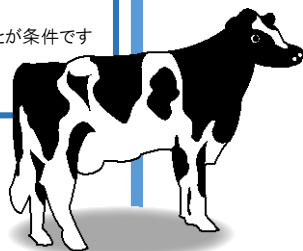
「ぐんま型経営継承システム」の特徴

- 無理のない規模・頭数から始められます
後継者不在により、離農または酪農部門の営農を中止する酪農家の資産を活用し営農を開始します。投資が抑制された資産等を継承し経営を開始するため、少ない規模・頭数から営農を開始することができます。
- 酪農ヘルパーとして就農研修を実施 地域農業者とイイ関係が築けます
就農のための技術を習得するための研修は、酪農ヘルパーに勤務し、業務と並行しながら移譲希望農家等で行います。酪農ヘルパーの出役を通じて、地域の農業者と関係を作りながら、営農技術を習得していく仕組みです。
- 地元JAや関係機関が技術習得や営農についてしっかりバックアップします
継承希望者の受入れには、地元JAや関係機関などを中心とした「サポートワーキングチーム」を立ち上げ、酪農ヘルパー利用組合と連携し万全の体制で技術習得や営農についてバックアップしていきます。

◆経営継承システムの主な流れ



※研修終了後、酪農経営を行う為、3親等以内の2名以上の労働力が確保できることが条件です
※このほか、本事業の支援を受ける場合には、諸条件があります
※移譲希望者の加入する酪農ヘルパー利用組合への加入することになります



お問合せ・ご相談は・・・

お問合せ・ご相談は次の機関でお受けしています お気軽にご相談ください

公益社団法人群馬県畜産協会 企画管理部
〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310 群馬県JAビル3階
TEL:027-220-2371(直) FAX:027-220-2372

群馬県農政部畜産課 畜産振興係
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
TEL:027-226-3106(直) FAX:027-223-3095

群馬の酪農データ(H31)
生乳生産量:207,902t(全国5位)
農家戸数:503戸(全国6位)
飼養頭数:34,000頭(全国5位)
産出額:269億円(H30全国6位)